

まちの話題

松前救難所が

紅綬褒章を受章

このたび、松前救難所（所長・斉藤俊一郎）が平成26年秋の叙勲・紅綬褒章を受章され、11月14日に東京で伝達式が行われました。これは、平成24年11月に松前港沖で発生した漁船の座礁事故の際に、迅速かつ的確な救助活動を行った功績が認められたものです。



納税活動の功績が

認められました

納税貯蓄組合長として、永年にわたり、組合員の加入促進や納税活動に尽力された方々が、その功績を認められ、渡島総合振興局長表彰（納税功労者）を受章されました。（敬称略）

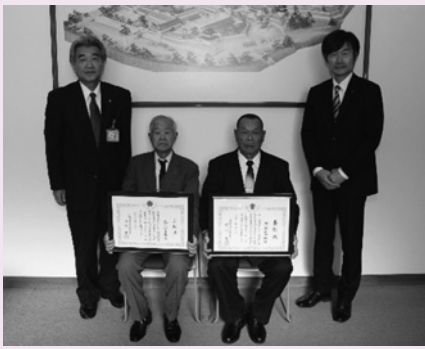
■ 表彰者

佐藤 武士郎（静浦）

組合長勤続15年

石山 賢三郎（静浦）

組合長勤続15年



民謡の全国大会で準優勝

10月16日、国技館（東京都）で行われた平成26年度民謡民舞全国大会で、野登谷秀雄さん（神明）が民謡高年三部の準優勝となりました。

野登谷さんは、道南大会で優勝して道南地区の代表として全国大会に出場し、江差追分を唄いました。



体の健康は、歯の健康から

健康まつり2014

11月8日、町民総合センターで「健康で暮らすために、今できること」をテーマに健康まつり2014が開催されました。

『いい歯の日（11月8日）』にちなんで、田口歯科医院の田口義道院長による『いい歯と健康について』の講演会をはじめ、フィットネス体操やするめちゃん体操で体を動かし、骨太をテーマにした試食コーナー・計測コーナーなど、会場は約130名の参加者で大いに賑わいました。



《広告》

12月1日から『さくら商品券』を発行！

＊松前商工会では、地元消費の拡大を図るため、「さくら商品券」を発行しますので、ご活用くださるようお願いいたします。

- 基本的に松前商工会に加入している全ての店舗等で利用できますが、業務の都合上、取り扱いできない店舗・商品・サービスがありますので、ご利用の際にご確認ください。
- 商品券の販売は、商工会窓口で行いますので、詳細は商工会へお問い合わせください。

松前商工会 ☎42-2339 福山116



11月8～10日、新生松前町発足60周年と滋賀県近江八幡市との姉妹都市締結30周年を記念して、近江八幡姉妹知つてる会（会長・工藤冴子）が近江八幡市を訪問しました。

今年5月に、近江八幡市の方々が松前町を訪れ、郷土芸能「江州音頭」を通して交流を深めましたが、今回は、近江八幡市の水郷の里マラソンに参加したり、市内を散策してお互いに交流を深めました。



地域おこし協力隊ニュース

地域おこし協力隊の長谷川です。

今回は松前町の姉妹都市・滋賀県近江八幡市の「水郷の里マラソン」出走記を報告したいと思います。この大会には、松前町の「近江八幡市姉妹都市締結30周年記念事業訪問団」の一員として参加し、マラソンにも出場しました。

水郷の里・近江八幡市

江戸時代、松前藩政期の城下には、北前船に乗り多くの近江商人が松前の地で商いを行っていました。

その近江商人の故郷が琵琶湖畔の近江八幡市や彦根市です。近江八幡市は、マラソン大会の名のごとく琵琶湖からの水路が市街へ縦横に入り込み、琵琶湖からの物流に船を使用していた時代が思い起こされました。今でも時代劇のロケにも使われている風光明媚な場所でもあります。

水郷の里マラソン

秋深まる近江の里、11月9日に琵琶湖畔の市立運動公園をスタート・ゴールに大会は開催されました。開会式では、松前からの訪問団の紹介と、ランナーとして出場することも併せて紹介を受けました。また、マラソン参加者には、松前の「きざみするめ」が参加賞として配布されました。

当日は、小雨まじりの天候でしたが約2千名の参加者の中の一人として10キロレースに参加しました。

コースは「葦路で爽やかな風を感じよう」の大会テーマにあるように、網の目のような水路周辺に生える葦路を走る、近江八幡ならではのコースでした。

今回は甲冑・陣羽織を着て走り、松前をアピールしました。衣装のおかげで走行中や給水所で話しかけられることも多く、マラソン大会ならではの交流が生ま



れ、記録よりも、他のランナー・関係者の記憶に残るレースになったと思います。

近江八幡探訪

姉妹都市ならではの温かい絆を感じた素晴らしいマラソン大会の後、近江八幡の街中を地元の方々の案内で散策しました。堀割や小京都の趣の残る町家などを歩き、近江商人の商家で「松前屏風」を見た時は、松前と近江の近さを感じる事ができました。まさしく北前船を通した文化ですね。姉妹都市の強い絆をこれからも太いパイプでつなぎながら交流していきたいと思えます。

《広告》

新築・リフォームは地元建築業者に！

☆平成26年12月1日以降に新築・リフォームを松前建築業協会加盟業者で施工した方には、「さくら商品券」を贈呈します。

区分	新築	リ フ ォ ー ム		
工事費	—	50～99万円	100～299万円	300万円以上
さくら商品券	5万円分	1万円分	1万5千円分	3万円分

詳しくは、松前商工会にお問い合わせください。

松前建築業協会・松前商工会 (☎42-2339)

統合に向けて交流学習

来年春に統合する大島中学校と松前中学校の1年生と2年生が、それぞれ交流学習を行いました。

**新校舎に使われたスギを
育てた森林への恩返し
〜2年生**

11月11日、2年生が上川地区で松前の森づくり植樹活動を実施しました。

植樹場所は、松前中学校の改築に使用するスギ材を調達するために町有林を伐採した跡地です。

植樹には40名の生徒が参加して、自分たちが学ぶ新校舎に使われたスギを育て



植樹活動



た森林への恩返しへの気持ちを含めて、ヒバやミズナラなどの苗木250本を植樹しました。

植樹した苗木は㈱ニトリホールディングスの「北海道応援基金」の支援をいただいたほか、植樹活動には森林・林業・林産業活性化議員連盟の皆さんも参加しました。

植樹活動の後には、木育マイスターによる木育教室が行われ、実際に中学校改築に使われたスギの樹高や

数量などを調べたり、スギ材を使った「マイ箸づくり」を体験しました。

生徒たちは、植樹や木育教室をとおして、森林資源の循環利用や木材利用の意義について学ぶ良い機会となりました。



校舎の材料となったスギを計測



スギ材でマイ箸づくり

郷土料理づくりに挑戦 〜1年生

10月24日、1年生が松前の郷土料理を学びました。

当日は、50名の生徒が7班に分かれて、ひじきご飯や鳥の澄まし汁、松前漬を作りました。

農漁村生活改善グループの5名の方に指導を受けながら、生徒たちは楽しそうに調理をしました。

両中学校の生徒は、完成した料理について、なごやかに感想を話しながら、おいしそうに食べていました。



新種の桜を植樹

松前商工会女性部

松前商工会女性部（部長・菊地和子）が設立40周年を記念して、松前公園・新桜見本園で桜の記念植樹を行いました。

植樹した桜は、「舞姫」という松前になかった新種の桜で、松前の5月を桜で彩ってきた先人の意思を引き継ぐと植樹しました。

